

(法第10条第1項関係書式例)

2015年度事業報告書

2015年4月1日から2016年3月31日まで

特定非営利活動法人

フードバンク北九州ライフアゲイン

1. 事業成果

2014年10月にNPO法人の認証を受け、2年目となる本年度は事務所や倉庫などの拠点整備を行うとともに、今後フードバンク北九州ライフアゲインが継続性のある安定した組織になるための基盤作りに取り組んだ。具体的には資金調達の強化や昨年度に引き続き北九州市立大学と共同で食品ロス削減研究会活動の推進（広報活動や食料調達の強化）、食品配給システムの構築などに取り組んだ。この結果、下記の通り、活動費は昨年の2倍、食品取扱量は昨年の1.4倍、食品提供企業は昨年の2.4倍、配達施設数や個人配達数も大幅に増加することができ、フードバンク活動規模を大幅に向上させることができた。

またこれらの活動が評価され、北九州市からは3R活動推進賞を、福岡県からはふくおか共助社会づくり表彰を受賞することができた。

	2014年度	2015年度
活動費	157万円	312万円
食品取扱量	26トン	36トン
食品提供企業数	10社	24社
配達施設数	64か所	74か所
個人配達数	21世帯	45世帯

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
フードバンク事業(A)	食品関連事業者及び個人から余剰食品を回収し、提供された食品を社会福祉施設及び生活困窮者の自立支援活動をする非営利団体及び生活困窮者個人に提供する。	通年	県内	50名	施設74 個人45世帯	452

	食品提供企業の開拓 1. H27年度に新たに開拓された企業 15社 新規寄贈食品量 約6.2トン	通年		3名	15社
	2. 食品企業との意見交換会	1月	博多	4名	15名
	食品配達システムの構築 福岡県内食品受け取り・配達体制の構築	通年	県内	30名	施設74、 個人45世帯
	フードドライブの実施 第1回5/30イベント 第2回福岡市千年夜市 第3回 同上 第4回 同上 第5回エコライフステージ 第6回食品ロスシンポ 第7回全国キャンペーン	5/30 7/18 8/1 8/15 10/10 10/17 1/18~ 1/30	北九州市、 福岡市	50名	不特定多数

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
行政及び社会的資源との協働事業(B)	フードバンク事業を通じて、行政や様々な社会資源と協働し、生活困窮者に対するセーフティネットを構築する。 1. 市庁舎を訪問し関係部署と協議。	1月～3月	北九州市庁舎	3名	生活に困窮している不特定多数	48

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
普及啓発事業(C)	講演会及び事業説明会の実施。 1. 学校関係 11回 2. 行政関係 4回	通年	学校 企業 公的	3名	受講者 2000~3000名	1,295

3. 一般市民 5回 4. 専門団体 10回 5. 企業関係 8回 合計 38回		機関 各地 の会 議室 など		
食品ロス削減シンポジウムの開催。	10/1 7	コ ム シ テ ィ 子 ど も の 館	30名	参加者 130名
学生PJとの連携活動 1. もったいない食べちゃりGO イベント 2. エコライフステージ 3. お悩み解消キッチン	5/30  10/1 0~11 2/18	勝山 公園 市役 所横	50名  50名 30名	不特定多数
ニュースレター発行 2回/年	7月 3月		10名	発送 500名